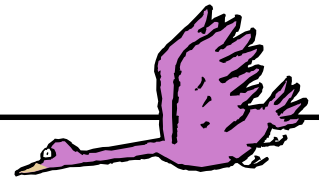


家畜衛生だより



平成30年10月第17号(鶏)
東部・北部家畜防疫獣医師会
(公社)千葉県畜産協会
東部家畜保健衛生所
TEL: 0475(52)4101
FAX: 0475(52)3335
<http://www.pref.chiba.lg.jp/kh-toubu/index.html>

千葉県で採取された野鳥の糞便から 低病原性鳥インフルエンザウイルス が確認されました。



千葉県で実施している野生カモ類の糞便の鳥インフルエンザモニタリング検査において、低病原性鳥インフルエンザウイルス(H7亜型)が検出されました。

我が国で今季初めて本病ウイルスが確認されたものであり、また、韓国において、野鳥の糞便から低病原性鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)が検出されています。このことから、本病ウイルスの侵入リスクが高まっていると考えられます。

今一度、飼養衛生管理の確認と徹底をお願いします！

- 家きん舎の壁・防鳥ネット等に破損があれば修繕する。
- 農場に出入りする車両を消毒し、農場周辺に石灰を散布する。
- 手指・長靴の消毒、家きん舎専用の衣服・長靴の使用を徹底する。
- 鳥インフルエンザを疑う症状、死亡率の急激な上昇など異状を発見次第、すぐに家畜保健衛生所まで連絡する。



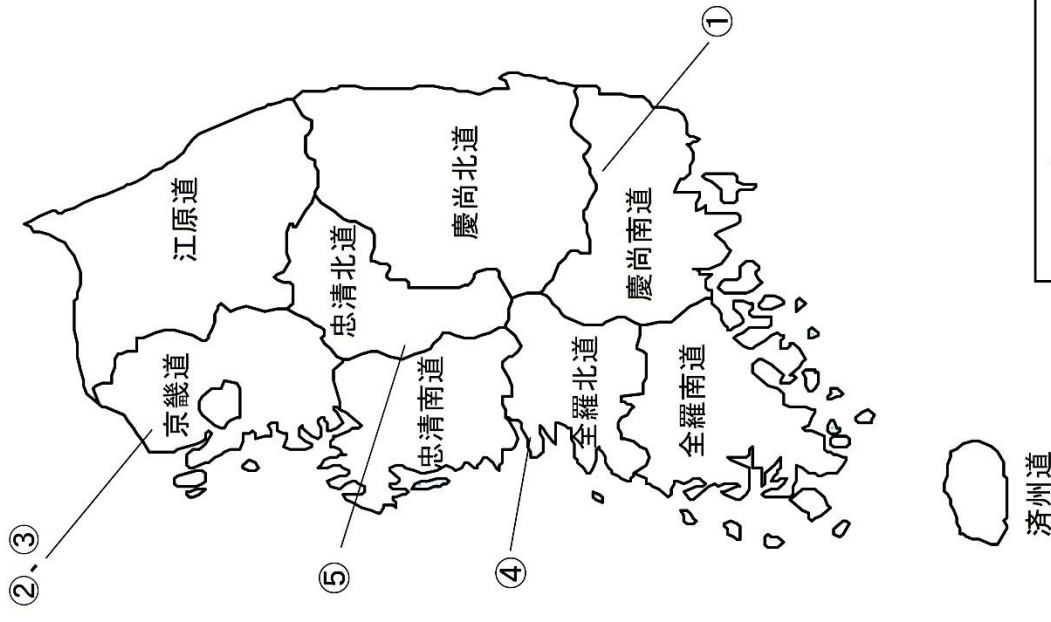
鶏の健康状態には常に注意し、疑わしい症状があればすぐ獣医師や家畜保健衛生所に連絡を！

東部家畜保健衛生所 Tel.0475-52-4101

※夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください

韓国における野鳥からの鳥インフルエンザウイルスの分離事例（2018年10月以降）

	場所		由来	採材日	判定日	病原性	亜型
1	慶尚南道	昌寧郡	糞便	10.6	10.10	低	H5N2
2	京畿道	坡州市	糞便	10.11	10.17	低	H5N2
3	京畿道	坡州市	糞便	10.15			H5
4	全羅北道	群山市	糞便	10.8	10.18	低	H5N2
5	忠清北道	清州市	糞便	10.15			H5



(韓国農林畜産食品部プレスリリースをもとに作成)

2018年10月18日現在
農林水産省動物衛生課